

Press Release

報道関係者各位

企業の最新の「DX 人材育成・リスキリング」に関するプレスリリースです。

2023 年 1 月 17 日

株式会社ネクストエデュケーションシンク

**企業の DX 人材育成・リスキリングのオンライン教材の決定版
経済産業省、IPA 発表の「デジタルスキル標準」に対応し、
全社員リスキリングの研修用途に最適。
「DX ビジネス検定(TM)」完全準拠 e ラーニング
「DX Study Biz(TM)2023」最新版 発売**

科学的なデジタル (DX) 手法でのスキル・コンピテンシーアセスメント、教育研修、組織人材分析
コンサル専門の教育サービスベンチャー、株式会社ネクストエデュケーションシンク (略称: N E
T) (本社: 東京都文京区、代表取締役: 斉藤実) は、経済産業省が推進する DX 人材育成ニーズに
応え、企業の DX (デジタル化) 及び、デジタル技術とビジネスとの間を橋渡しできる人材「DX ビ
ジネス人材」を早急に育成するための第一歩となる e ラーニング、「DX Study Biz(TM) e ラーニ
ング 2023」(最新版)を発売しました。(発売日: 2023 年 1 月 16 日)

本 e ラーニングは、「DX ビジネス検定(TM)」(主催: 一般社団法人日本イノベーション融合学会)の
完全準拠教材であり、2023 年 4 月に開催される「第 4 回 DX ビジネス検定(TM)」に完全準拠した
最新版です。

<内容>

政府・企業・学校を含めて最優先で推進している、DX 変革の実現に向
けて、DX 推進をスピード感をもって進めていきたい企業にとって、自社社
員の「リスキリング」が DX 人材育成戦略の一つの柱になっています。

昨年末に経済産業省から発表された「デジタルスキル標準」の中でも、
『働き手一人ひとりが「DX リテラシー」を身につけることで DX を自分事と
してとらえ、変革に向けて行動できるようになる』ことを、標準策定のねらい
としてあげています。

しかし、現状では DX の取り組みに巻き込まれる側は、デジタルを活用し
て何が出来るか、そのアウトラインを理解できていない。逆にデジタルに詳しい
IT 部門ではビジネスへの理解が不足しているなど、専門ビジネスを知る
事業部門と、デジタルに詳しい IT 部門や DX の専門担当との間で、温
度差が生じ、スムーズな DX 推進の障壁となっている事例や、DX ビジネ
スを推進できる人材の圧倒的な不足感が多くの企業から聞かれます。

この「デジタルスキル標準」の指標や方向性に対応しつつ、DX 時代の
我が国の経済成長に向けて、学習からスキルレベルの把握、DX リテラシ
ー育成に向けての企業社内意識の醸成等に最適な資格としていま注目
されているのが、日本イノベーション融合学会が主催する「DX 検定(TM)」シリーズです。とくに「DX ビジネス検
定(TM)」は、特定の部門や職種の方だけでなく、スタッフ部門や管理部門まで含めた、全社で取り組んでいた
きたい「DX ビジネスモデル」「DX ビジネス事例」までに幅を広げた検定です。

対象は、企業の内定者から新入社員、若手社員、営業社員、デジタル化に苦手意識のある方、管理職、経
営陣も含め、DX 入門者から、全ての企業人の方々です。

その完全準拠教材として、DX 時代に必須の「DX ビジネス力」の強化を目指す「DX Study Biz e ラーニ
ング 2023」を 2023 年 1 月 16 日より提供開始いたしました。

◆対象・用途◆企業全社員のDXビジネス力強化/新入社員研修/大学・専門学校でのDXビジネス力養成に
eラーニングも
DXビジネス検定
TM
完全準拠教材
「DX ビジネス人材」育成のための最新eラーニング
企業社員のリスキリングに効果的!

DXビジネスの全体を見渡し、企業のDXビジネス変革を目指す人材に
DXビジネスの全体を見渡し、企業のDXビジネス変革を目指す人材に
DXビジネスの全体を見渡し、企業のDXビジネス変革を目指す人材に

「DX Study Biz」の活用
DXの成功事例を短期間で習得できるDX型eラーニング教材。教材、
スマホ・PCで閲覧可/備忘録付可。新入社員研修・営業人材育成にも最適
先駆者のDXビジネス実践事例/DXビジネス検定試験対策/DXビジネス検定試験対策/DXビジネス検定試験対策

「DX Study Biz」の活用
DXの成功事例を短期間で習得できるDX型eラーニング教材。教材、
スマホ・PCで閲覧可/備忘録付可。新入社員研修・営業人材育成にも最適
先駆者のDXビジネス実践事例/DXビジネス検定試験対策/DXビジネス検定試験対策/DXビジネス検定試験対策

年2回、先進のDXビジネス事例を追加して
最新版へアップデート!

1.DXの基礎
2.DXの活用
3.DXの活用
4.DXの活用

5.DXの活用
6.DXの活用
7.DXの活用
8.DXの活用

9.DXの活用
10.DXの活用
11.DXの活用
12.DXの活用

詳細はこちら <https://www.nextet.net/product/dxbiz>

NET
株式会社ネクストエデュケーションシンク
TEL: 03-5842-5148
©2023 Next Education Think Co., Ltd. All rights reserved.

▲「DX Study Biz(TM)2023」リーフレットイメージ

この度最新版を発売した「DX Study Biz(TM) e ラーニング 2023」で学習することで、DX ビジネスの全体を見通し、企業の＜ビジネス変革＞のために DX を推進できる人財の育成と、2023 年 4 月に実施される第 4 回「DX ビジネス検定(TM)」での「DX ビジネス・レベル認定」を目指すことができます。(スマホ、タブレット、PC 等で同期して学習が可能です)

※「DX ビジネス検定(TM)」とは

「DX 検定(TM)」シリーズ第 2 弾として、2021 年 11 月に新設されました。

DX ビジネス領域の裾野を広くカバーする検定で、既にこの 1 月で 10 回の開催を数える「DX 検定(TM)」ほど先端の IT トренд、技術知識はアップデートする必要はないという方、「DX 検定(TM)」は少し難易度が高いと感じている新入社員、若手社員、営業社員、デジタルに苦手意識のある方、管理職、経営陣も含め、これからの DX 時代を生きる大学や専門学校の方々も含めて、全ての社会人が対象となる新検定です。

これからの DX 新時代で活躍するための DX ビジネスリテラシーを DX ビジネスモデル、DX 事例も含めて幅広く学ぶことが可能で、2023 年 4 月に第 4 回検定が実施されます。

主催：一般社団法人日本イノベーション融合学会 <https://www.ifsj.or.jp/>

事務局運営：株式会社ネクストエデュケーションシンク <https://www.nextet.net/>

■「DX Study Biz(TM) e ラーニング 2023」教材ページ

⇒ <https://www.nextet.net/product/dxbiz>

■「DX 検定(TM)シリーズ」受検ガイド

⇒ <https://www.nextet.net/column/dx/dxkenteiseries.html>

(「DX 検定(TM)」と「DX ビジネス検定(TM)」との知識・スキルのカバー領域と出題範囲の違いをご紹介します)

【サービス概要】

教材名	「DX Study Biz(TM) e ラーニング 2023」
販売価格	標準価格 9,800 円(税抜)／10,780 円(税込)
標準学習時間	全分野で 20 時間 ①アセスメントモード ②トレーニングモード あり ※スマートフォン、PC、タブレットなどで同期してオンラインでいつでもどこでも学習可能です。
収録用語数	最新の 240 用語厳選 ※編集委員会にて年 2 回最新用語に更新しています。
学習有効期間	3 か月 (一人 1 ライセンス契約) ※スマートフォン、PC、タブレットなどで同期していつでもどこでも学習可能です。
動作環境	次のブラウザを推奨しています。 ＜PC＞ Windows 10 以上 ブラウザ：Google Chrome、 ※その他のブラウザは、Firefox、Edge をご利用ください。e ラーニングはスマートフォンで学習可能です。(PC と同期可) ※Macintosh では動作保証はしておりません iOS/Android とともに標準ブラウザをご利用ください。
＜e ラーニング・オプション＞ 企業管理画面	企業の管理者向け。多人数の場合の社員の学習進捗状況管理が可能。 ※詳細はお問合せください

★ネクストエデュケーションシンクのアセスメント事業の特長と実績について

株式会社ネクストエデュケーションシンクでは、現代の医療が個人毎に事前に採血やCT検査などを実施してデジタルで科学的に症状把握した上で、個々の診断と処方を正確に行うのと同様に、企業を成長させる上で、いま最も重要な「人財育成」分野においても高精度のクラウド型アセスメントを活用することで、これまで難しかった個人ごとのスキルやコンピテンシー（成果を上げる行動特性）をデジタルで客観的に定量的に可視化して、一人ひとり異なる能力の伸ばし方があることに着目し、科学的な教育・研修を行う独自の効果的なDX活用のアセスメントによる人財分析・育成手法を開発。この10年間で大手・中堅企業など累計1500社400万人以上の診断・分析を実施。これらの統計データ・ビッグデータ・AI等を活用した、スピーディかつ科学的な採用、適材適所配属、評価、育成、リーダー・マネージャの「人間力」やコンピテンシー養成研修、組織人財分析、タレントマネジメントシステムとの連携、DX人財・イノベティブ人財の発掘・研修・組織開発コンサルなどで、経営視点からの総合的な企業人財支援で実績を上げてまいりました。

■会社概要

名称：株式会社ネクストエデュケーションシンク

代表取締役：齊藤 実

所在地：東京都文京区本郷5-1-16 VORT 本郷3F

設立：1999年10月25日

事業内容：人財アセスメント、組織分析、人財コンサルティング事業、
教育・研修事業、人財育成関連システム開発事業、他

資本金：3,000万円

加入団体：一般社団法人 日本イノベーション融合学会(IFSJ)、
一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)、
一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ)、JTAG 財団、
日本テスト学会、東京商工会議所、一般社団法人 iCD 協会(iCDA)

▽株式会社ネクストエデュケーションシンク Web ページ

<https://www.nextet.net/>

▽株式会社ネクストエデュケーションシンク Facebook ページ

<https://www.facebook.com/nexteducationthink>

■本リリースに関するお問い合わせ

東京都文京区本郷5-1-16 VORT 本郷3F

株式会社ネクストエデュケーションシンク マーケティング部 齋藤（加那）

TEL：03-5842-5148 FAX：03-5842-5147 e-mail: info@nextet.net

ニュースリリースに掲載されている情報（サービスの価格／仕様、内容及びお問い合わせ先など）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。